

つきたい力

自ら課題を設定し、予想や仮説をたてて学習に取り組み、実験や観察、調べ学習等で得られた情報を整理・分析し、まとめ・表現する「探究的に学ぶ力」を育む。

取組みの概要・ポイント

思考ツールとGoogleジャムボードやGoogleスライドを活用して、情報を整理・分析する力を育む。Googleスプレッドシートを活用して、本時の「めあて」や「ふり返し」を入力・共有し、探究的な学びや協働的な学びの礎とする。Googleクラスルームを活用して、子どもたちに学習計画を提示し、単元を通じて育みたい力を意識して、授業改善を図る。

具体的な取組みの内容

【北巣本小学校 ホームページ】
思考ツールやスプレッドシートの
活用について、ご覧いただけます。



授業づくり研修や公開授業の充実

4月【ICTを活用した授業づくり研修】

○昨年度までの取組みを担当から報告

- ・スプレッドシートを活用した「めあて」や「ふり返し」の共有。
- ・ジャムボードやスライドを活用して、実験や調べ学習などで集めた情報を整理・分析してまとめる。

※教職員の研修では、スプレッドシートを活用しながら情報を共有した。【右図】
【AIドリルキュビナ活用交流会】

学習の個性化を図るためにも積極的に授業や家庭学習に活用していくことを
教職員全体で確認。

子どものICT活用力	ICTを活用しためざす授業像
私の中では、自分自身で授業をコーディネートしていくイメージなので、子ども達がめあてに向かっていくような手段や方法を活用できるよう、まだまだ自分の引き出しを増やすことが必要だと思います。子どもたちの選択した学習手段、方法にこちらが準備対応できるようにしていくことが第一。	情報の整理・分析を行う力が必要になってくる。児童が自分で情報を集め、思考ツールを使いながら、整理・分析を行い、まとめられるようになってほしい。そのために、日々の授業から思考ツールや表現の仕方を伝えていく。
ICTを使うことができる子どもがほとんどで、スライドやスプレッドシートなどが活用しやすい方法を使っている。	探究力というのが今後もキーワードになってくると思う。探究サイクルを子ども自身が回し、子ども自身がどのように学びを進めていくかを考えられるようになってほしい。ICTは其中で必然的に使われるようになっていく。
申し分ないと思う。個人差はあるがICTを活用する力は問題ない。問題はどのように学びに活かすかとという視点。	支援学級の子どもたちに、どのようなアプローチの仕方があるのかを知りたい。
2年生の子どもはPWを入力することでもでき、クラスルームを見て課題に挑戦しようとする姿が見られる。また、着みつけなどでカメラを使い、自分で見つけたものの交流をすることができた。ダンスが好きな子どもは、昨年の運動会の動画をしながら、踊らせてくれた。	

5・6月【整理・分析する力を育む、思考ツールの活用】

講師：中京大学 泰山裕 教授



比較する：対象の相違点、共通点を見つける
理由づける：意見や判断の理由を示す など

9・10月【体育科や総合的な学習の時間における探究的な学びの実現とICTの活用】

- ・動画撮影機能を活用した体育科の授業実践を学ぶ。
- ・運動会練習における個別最適な学びとICTの活用について学ぶ。（門真市内中学校教諭より）
- ・総合的な学習の時間における探究的な学びについて学ぶ。（中京大学：泰山裕 教授より）

11月【学校公開(2, 3, 5年)】

2年：体育 運動遊び「アニマルクエスト」

3年：総合的な学習の時間「わたしのまち、ステキ、発見！」

5年：国語「伝記を読んで感想文を書こう」

天狗小僧と呼ばれた天才

幼少名を呼ばれていた 12歳、元文四年（1739年）子供時代
平家源内が初めてその才能で人を驚かせたものは、「御神酒天神」と呼ばれることになるからくり仕掛けの天神様が書かれた掛け軸
このことから「天狗小僧」と呼ばれるようになった
のちに彼の人生に大きく関わる本陣半の勉強を始めた
菊池山のもとで儒学を学ぶ始める。

集めた情報は、スライドを活用して、整理・分析したり、まとめ・表現したりすることが多い。

動画撮影機能を活用して、自分たちの動きをふり返っている。

取組みを通しての子どもの変容

- ・スライドやジャムボードなどを共有することで、子どもたちは、いつでも、どこでも必要な情報を得ることができるようになった。また、共同編集が可能のため、協働的な学びも多くみられるようになった。
- ・「めあて」や「予想・仮説」、「ふり返し」をスプレッドシートに入力することで、学びの経過が保存され、一人ひとりが探究的に学ぶための確認のツールとなっている。
- ・動画撮影機能を活用することで、体育や音楽の授業で自分の演技や演奏を客観的にみることができ、次の学習活動に活かすことができるようになった。